

建築研究所ニュース



平成20年2月21日

耐震改修普及促進シンポジウム「耐震改修への決断 ―建物オーナーから見た耐震改修のメリットとは―」の開催について

平成20年3月24日（月）、建築会館ホールにおいて、独立行政法人建築研究所主催による耐震改修普及促進シンポジウム「耐震改修への決断 ―建物オーナーから見た耐震改修のメリットとは―」を開催いたします。

本シンポジウムでは、事務所ビルなどの建築物の耐震改修の普及促進に向けて、建物オーナーから見た耐震改修のメリットについて、事業継続との関係、関連する融資制度、耐震改修の成功事例など、様々な観点からのご講演を頂く予定としております。本シンポジウムが、建築物の耐震改修を検討されている方々に少しでも役に立ち、より広く耐震改修が普及することを希望します。

なお、本シンポジウムは、（社）日本建築士会連合会の建築士会継続能力開発（CPD）プログラムにも（4単位）認定されております。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

（内容の問合せ先）

独立行政法人 建築研究所
所属 国際地震工学センター
氏名 齊藤大樹
電話 029-864-6751（直通）
E-mail tsaito@kenken.go.jp

耐震改修への決断 ー建物オーナーから見た耐震改修のメリットとはー

政府の中央防災会議では、2015年までに住宅や建築物の耐震化率を90%に引き上げることを柱とした地震防災戦略を掲げています。これを受けて、独立行政法人建築研究所では研究開発プロジェクト「耐震化率向上を目指した普及型耐震改修技術の開発」（平成18～20年度）を実施しております。本シンポジウムでは、事務所ビルなどの建築物の耐震改修の普及促進に向けて、建物オーナーから見た耐震改修のメリットについて、事業継続との関係、関連する融資制度、耐震改修の成功事例など、様々な観点からのご講演を頂く予定としております。

本シンポジウムが、建築物の耐震改修を検討されている方々に少しでも役に立ち、より広く耐震改修が普及することを希望します。なお、本シンポジウムは、(社)日本建築士会連合会の建築士会継続能力開発(CPD)プログラムにも(4単位)認定されております。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

13:30～13:40	主催者挨拶 建築研究所理事長 山内泰之
13:40～13:50	主旨説明 広島大学名誉教授 菅野俊介
13:50～14:30	事業継続の観点からみた耐震改修の意義 京都大学経済研究所 先端政策分析研究センター教授 丸谷浩明
14:30～15:00	耐震改修に関わる融資制度(防災格付融資)について 日本政策投資銀行 公共ソリューション部CSR支援室長 野田健太郎
15:00～15:30	オーナーサイドからみた耐震改修のメリット 東京建物株式会社 取締役技術サービス部長 碓氷辰男
15:30～15:40	ー休憩ー
15:40～16:10	超高層建築物の耐震グレードアップ 大成建設株式会社 設計本部構造計画グループ・プロジェクトリーダー 木村雄一
16:10～16:50	過去の被害地震に見る耐震改修の成功事例 建築研究所国際地震工学センター 上席研究員 齊藤大樹 清水建設株式会社 北陸支店設計部 グループ長 持田泰秀 株式会社竹中工務店 九州支店設計部 構造担当課長 大塚真裕
16:50～17:25	質疑・応答(司会:広島大学名誉教授 菅野俊介)
17:25～17:30	閉会挨拶 建築研究所研究総括監 伊藤 弘

平成20年 **3月24日**(月) 13:30-17:30

[会場] **建築会館ホール** / 東京都港区芝5-26-20

[定員] 180名(申込み先着順)

[参加費] 無料

[申込方法] FAXまたはE-mailで氏名・所属先名・連絡先を明記のうえ、下記宛にお申し込み下さい。

[申込先] 独立行政法人建築研究所 上席研究員 齊藤大樹
E-mail: bri-sympo@kenken.go.jp
FAX: 029-864-6777

主催 独立行政法人建築研究所
共催 社団法人建築業協会、財団法人日本建築防災協会
後援 国土交通省、内閣府(防災担当)(予定)
社団法人日本建築学会
社団法人建築・設備維持保全推進協会(BELCA)(予定)

